

札幌市子どもの生活実態調査アンケート業務 質問・回答

No.	回答日	質問	回答
1	8月4日(水)	<p>【依頼状について】※仕様書3ページ 「調査票の種類ごと(7種類)、全世帯(10,000世帯)について作成」とあるが、依頼状の種類は、1種類という認識でよいか。</p>	<p>依頼状の種類は、2歳児世帯(2,500部)、5歳児世帯(1,500部)、小2世帯(1,500部)、小5・中2世帯(3,000部)、高2世帯(1500部)の5種類です。なお、文案は委託者から提供いたします。 ※調査票、7種類ではなく、6種類です。</p>
2	8月4日(水)	<p>【子ども票と保護者票のマッチングについて】※仕様書4ページ 「小5、中2、高2については、同一世帯の子ども票と保護者票をマッチングできるように、同一のコードをナンバリングすること」とあるが、マッチングのために、調査票には発送前に事前にナンバリングを行うこととの認識でよいか。</p>	<p>マッチング作業については、同一世帯の子ども票と保護者票は同一の封筒を用いて配布及び回収し、発送前ではなく、回収後の調査票にナンバリングを行います。</p>
3	8月4日(水)	<p>【調査票について】※仕様書2ページ 「委託者が提供する質問原稿の質問項目及び選択肢の配列について調整し、必要に応じて委託者と協議の上修正する」と記載されているが、質問項目及び選択肢は委託者で決めたものがベースで、大きくは変更しないとの理解でよいか。</p>	<p>修正については、質問項目及び選択肢の配列に関することを想定しています。委託者が提供した質問項目及び選択肢を大きく変更することは想定していません。</p>
4	8月4日(水)	<p>【調査方法について】※仕様書1ページ 各世帯には「学校等の機関へそれぞれまとめて配布し、学校回収を行う。配布にあたっては、事前に学校と連絡を取り、各学校へ配送すること」とあるが、学校の選定及び学校への連絡はどのような手順で行われるか。</p>	<p>委託者が配布先の学校の選定を行った上で、各学校に対して、調査依頼を行います。その後、受託者が各学校と直接連絡をとり、調査票の受け渡しの日程調整等を行っていただくことになります。</p>

5	8月4日（水）	<p>【調査票等の作成について】※仕様書2ページ</p> <p>Web フォームの作成において、自社で Web フォームの作成や二次元コードの作成、システム構築などの技術を持ち合わせていない場合、この部分を外注業者に委託する事は可能か。</p>	<p>再委託については、原則禁止することとしておりますが、役務の一部であって性質上特にやむを得ないと認める場合については、本市の承諾を得た上で再委託を行うことができることとしております。Web フォームの作成や二次元コードの作成については、業務の主要部分ではなく補助的部分のため、再委託を認めることが可能と考えておりますが、契約後、業務再委託に係る申出書及び委託先の登記事項証明書などの法人概要が分かる書類を提出していただいた上で、審査及び承認の判断を行います。</p>
---	---------	--	---